

[研究名]

人工知能によるパノラマレントゲンから BMD の推測

※BMD とは骨密度のことで、^{こつそしょうしょう}骨粗鬆症の診断や骨折リスクの予想に使用されます。

研究責任者]

香川県立中央病院 歯科・口腔外科 診療科長 古木 良彦

[研究の対象・方法]

2014 年 1 月～2020 年 9 月までに当院にて骨粗鬆症診断を行い、歯科・口腔外科にてパノラマ X 線撮影を行なった患者さんの画像を用いて、深層学習により骨粗鬆症診断を検討します。

治療成績等を検討することは、今後の治療向上に寄与します。

なお、患者さんの個人情報が増えることはありませんが、研究そのもののデータとして使用を拒否される場合は、下記までご連絡ください。

[問い合わせ先]

〒760-8557 高松市朝日町 1-2-1

香川県立中央病院

電話 087-811-3333（代表）